広報 にのみや

第279号　発行日　昭和61年3月10日

編集　二宮町広報編集委員会
発行　二宮町企画課　二宮961番地　電話71－3311

二宮町町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

町保健センターが完成

保健・医療サービスの充実

健康診断や予防接種も新しい旋設で

老人・障害者の作業所も併設

町が建設をすすめていた保健センターが、三月末にいよいよ完成します。この施設は、保健・医療活動の専門施設の確保、および地域の保健活動、健康づくりの場としての拠点施設として、整備をすすめてきたものです。昨年八月に工事着手し、三月二十八日には、竣工式を行う運びとなりました。町民のみなさんには、工事期間中ご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

事業内容

入浴サービスや機能回復訓練など

町民の高齢化が進むなかで、乳幼児から老人まで、町民の健康管理に対する保健医療体制の充実が望まれています。

町では、これらに対応するため、一貫した保健・医療活動を推進する施設として、保健センターを建設してきました。

また、この施設は保健・医療活動だけでなく、老人の生きがい、機能回復訓練、その他の社会福祉事業などを推進する場もあり、複合施設として、保健・医療・福祉の分野で、効率的な活用をはかります。

一階は、就労困難な在宅障害者の作業訓練や指導を行う障害者地域作業所、また、お年寄りの趣味や経験を生かした生きがいクラブ作業室を配置し、社会福祉活動のより一層の充実をめざしています。

二～三階は、乳幼児をはじめ成人・老人にいたる町民のみじかな保健サービスの場として、保健所、医師会歯科医師会等の協力のもとに、より健康で、明るい生活が営めるよう、保健思想の普及もあわせて、推進していくものです。

また、とくに軽度身体障害者のための機能訓練機器や、ねたきり老人や重度障害者のために、入浴サービスを行なう特殊浴槽を配備しています。

主な事業としては、三才児健診や乳幼児相談などの母子保健事業、ガン検診や各種健康教室などの成人・老人保健事業、栄養改善や医療セミナーなどの健康づくり事業、三種混合や小児マヒ生ワクチンなどの予防接種事業などがあげられます。

モダンで使いやすい施設が誕生

施設概要

この施設は、鉄筋コンクリート造で地上三階建、延床面積九七五・七平方メートルです。工事費は、二億三一六〇万円で建設しました。

位置　二宮町二宮一、四一〇番地

一　階（三〇五・六八㎡）
心身障害者地域作業所、老人生きがいクラブ作業室、事務室、静養室

二　階（四三三・一四㎡）
健康相談室、特殊浴室、多目的室
診察室

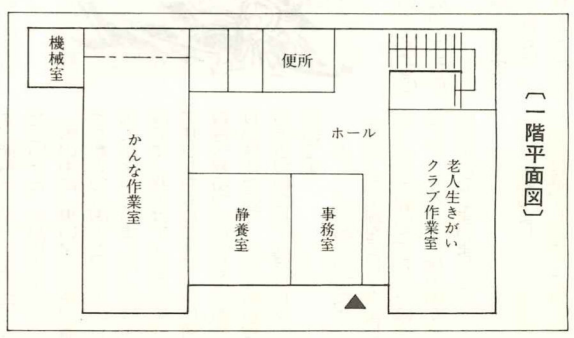
三　階（二三六・八八㎡）
栄養指導室、保健指導・講習室
屋　上　ゲートボール練習場

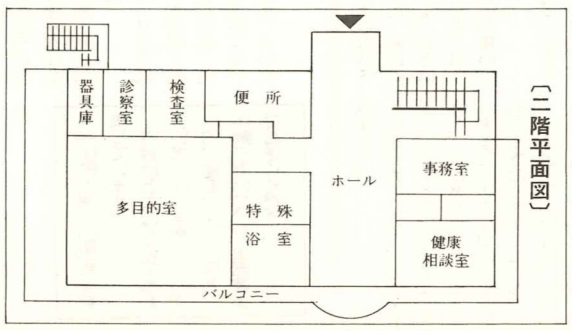
駐車場　乗用車（十一台）、自転車（二十台）

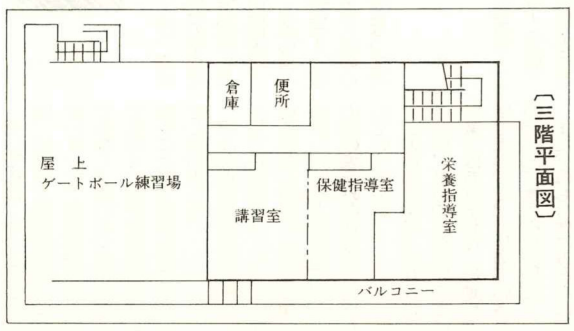
なお、この保健センターは、四月からオープンいたします。駐車場が狭いため、おいでの際は他の交通機関をご利用ください。

百合が丘にあります保健センターは、今後「百合が丘老人憩の家」として活用されますが、町保健衛生事業や地域の保健活動・健康づくりの場としても、引き続き有効に利用されます。

保健センター案内図







昭和61年度 予算案きまる

総額56億6千万円 前年度比二・六%増

駅北口広場・町民運動場・駐輪場を整備

昭和六十一年度の町当初予算案が決まりました。予算総額五六億六六〇三万円で、前年度より一億四五五六万四千円（二・六％）増額しています。

今年度の予算編成は、国・県の財政状況がとりわけ厳しい中で、あらゆる分野へのきめ細やかな配慮がされ、積極的な予算組みとなっています。この予算案は、今月十二日からの町議会第一回定例会で慎重審議され、決定されます。

一 般 会 計

一般会計は、歳入・歳出とも四〇億四三〇〇万円で、前年度より一八〇〇万円（〇・4％）の増額となっています。

歳入で目立つところは、「町税」が11・0％伸び、二六億九〇五二万一千円となり、構成比でも、昨年の60・2％から66・5％の高率となっています。しかし反面には、「国庫支出金」や「地方交付税」が、前年度比でそれぞれ54・1％減、32・6％減となっています。

歳出では、第二次町総合計画を基調に編成され、主な事業は次のとおりです。

❶住みよい生活基盤づくり

みなさんの生活に直接関連する町道の改良舗装等の整備をはじめ、二宮谷戸地内に道路の新設、二宮駅前北口広場の整備、五か年計画の最終年度を迎えた吾妻山公園整備事業は動植物観察地区の工事及び管理棟の工事、などを推進いたします。

❶住みよい生活環境づくり

日常生活の中で、みなさんが安全かつ快適に過ごせるようにと、ゴミの収集を委託、防火水槽の設置、カーブミラーや街路照明灯、歩道等の交通安全施設の設置、住居表示の実施、美化運動の推進などを進めます。

❸産業の振興

町の産業振興を図るための基盤整備を重点とし、農業関係では農道の整備、漁業関係ではマダイの養殖事業の補助や小規模増殖場の工事、商工業関係では中小企業に対する金融対策補助事業等を推進します。

❹教育文化水準の向上

学校教育や社会教育の充実を図るため、一色小学校の校舎改修、二宮西中学校のグランド整備、（仮称）町民運動場建設に伴う用地取得等を推進します。

❺健康で安らぎのあるまちづくり

みなさんが健康で幸福な生活を営めるようにと、各種検診などによる健康対策、お年寄りや障害者などに対する社会福祉事業、地域福祉推進の拠点となる町社会福祉協議会への補助等を推進します。

❻行財政の合理化

町行政事務等を効率かつ合理的に推進するために、事務の電算化委託事業や小型電算機を導入して事務の省力化等を推進し、人件費を抑制します。

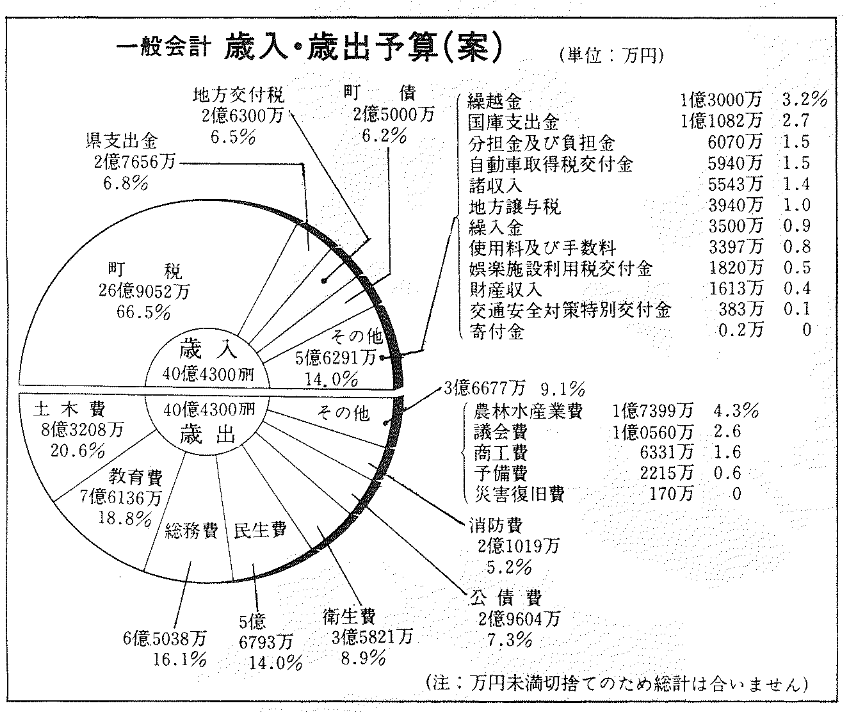
詳細については、3月27日に発行する「予算特集号」をご覧ください。当日の新聞（朝刊）に折込みます。

昭和61年度予算（案）

一般会計	40億4300万円	（0.4%増）
国保会計	8億1628万7千円	(11.3%増)
老医会計	7億9626万6千円	（6.0%増）
農業共済会計	1047万7千円	（1.3%減）
合計	56億6603万円	

（注・カッコ内は60年度当初予算に対する伸び率）

一般会計 歳入・歳出予算（案）



（注：万円未満切捨てのため総計は合いません）

下水処理への取組み (3)

みなさんにシリーズでお伝えしている下水処理対策問題。

今月は、二月十四日役場会議室で開催された「二宮町下水処理対策検討委員会」での審議内容（要旨）をご紹介します。

今回の委員会は、神奈川県下水道課職員を招き、『県が計画している「流域別下水道整備総合計画（流総計画）」と二宮町に適した下水道整備方式について』の説明を聞き、活発な質疑をとおして、現在二宮町が置かれている状況を確認しました。

単独公共下水道と

備事業などがありますが、県が事業主体となる流域下水道の対象地域は、県民の飲み水を取水する河川（酒匂川や相模川）に汚水が流入する市町村と限定しているため、二宮町は対象地域から外されるとのことです。

このことについては、過去何年にもわたって、町長をはじめ関係者は機会あるごとに、二宮町をはじめとする近隣市町を流域下水道事業の対象地域に包含して計画してほしいと県に対して要望してきましたが、関係市町の整備計画の相違もあり、他町の莫大な量の汚水を受け入れる送

め大磯町、中井町、真鶴町、三浦市、葉山町及び相模湖周辺の町村があって、現在県では、これらの地域を対象に、流域別下水道整備総合計画を策定しています。

この流総計画は、県が総合的な基本計画を策定し、市町村はその方向性を基に、地域に合った下水道計画を策定することになります。流総計画では、二宮町は「金目川等流総計画」に位置づけられ、整備手法としては、二宮町が独自に下水処理をする〝単独公共下水道〟が考えられています。しかし、隣接の町と広域的な公共下水道事業として話し合いができ、流総計画の見直しを申請して承認されれば、実施できる道も開かれているとのことです。

いずれにしても、下水道事業を推

山村君（山西小）が県知事賞に輝く

神奈川県福祉作文コンクールで山村広重君（山西小四年）が、県知事賞を受賞されました。

作品は、「ぼくのおじいさん」と題し、ヘチマを育てる生活の中でおじいさんとの暖かい交流を描いた作品です。

表彰式は、二月八日県社会福祉会館で行われました。

人口2万8936人 国勢調査結果で

あなたの地区の人口は、何人増加しましたか。

昨年十月一日、全国一斉に行われた国勢調査の結果、二宮町は、人口二万八九三六人（男一万四二五一人、女一万四六八五人）、世帯数八四四二世帯でした。（表のとおり）

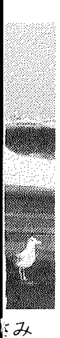
調査結果は、行政を進めるための基礎資料として使われます。

みなさんのご協力に感謝いたします。

地区別人口・世帯　（国勢調査概数60年10月1日現在）

地区名	人口	55年国調比較	世帯数	55年国調比較
一色	1,181	−65	297	−12
百合が丘	6,258	−250	1,929	+1
中里	3,039	+350	869	+114
元町	4,142	+90	1,231	+71
富士見が丘	3,569	+875	961	+239
上町	1,403	−109	458	+9
中町	565	0	176	+17
下町	2,361	+212	680	+95
梅沢	1,886	−7	544	+15
越地	995	−39	260	−6
茶屋	1,727	+463	528	+159
釜野	1,044	+204	309	+79
川匂	766	−9	200	+1
総数	28,936	+1,715	8,442	+782

カモメ舞う



住民の声

中学卒業前後

川匂一八四番地　善波　久嗣（36歳）

去年、気の合った連中で、久し振りの同窓会らしきものを持った。九年間、小・中学校を共にした仲間達の話は尽きない。

昔、学校は勉強の場と言うよりも遊び場だった。上級生が下級生の面倒を見ることは、あたり前のことだったし、同級生同志はまた、弱い者を常にかばっていた。昨今の〝いじめ〟の風潮など全く入る余地のない学校生活だったと思う。

中学入学時、同級生もほとんど持っていない通学用の自転車がとても欲しかった。親父に頼んで数か月、やっと買って貰った時の嬉しさは、今の子供達にはとても想像できないだろう。それ程物がまだ貴重な時代だった。近頃の駅周辺の放置自転車を見るにつけ感慨を覚えます。

義務教育最後の仕上げ、高校入試発表の当日、横浜の学校を選んだ自分は、距離の関係もあって、中学への報告は最後だった。「何をしていた。友達も皆心配して待っていたんだぞ！」担当教師の怒鳴り声と友人達の心配顔が強烈な思い出となって刻まれている。

積雪のあと

山西一四二七番地　幸田　理子（13歳）

私が起きると、母は外の道を一人でせっせと雪かきをしていました。「しまった！手伝うべきだった」と、その時頭をかすめました。隣では、家族一緒に雪かきをしていました。

その日の夕食の時、私と兄は「あなたたちは、なぜ早く起きて一緒に雪かきしないの、そのくらいの気持ちを持てないの」と、母に注意され、大いに反省しました。

そして母は、もっと悲しいのは、近所の人達の態度だったと言いました。雪かきをするわけでもなく、あいさつをするわけでもなく、雪かきをする人はご勝手にという態度にびっくりしたと言いました。

みんな地域の役員を経験し、少しでも地域をよくし、子供達を豊かな心の広い人間にと願い活躍している人達なのに、日常の親の姿をみながら子供は成長していくのにね。

この母の言葉に、「お互いに助け合い、思いやりを持つことは言葉ではありません。行動や態度で表わして、はじめていきるのだ」と、教えられました。

また、母も今度はみんなに声をかけるべきだ、とも思いました。

「住民の声」の原稿を募集しています。内容はどんなものでもかまいません。字数三八〇字以内、題名、住所、氏名、年齢を書いて、町企画課までお送りください。

二宮昔ばなし

海坊主の話（越地）

梅沢橋を渡ると、右手に等覚院が見えます。その先に伝馬の家がありました。

昔、この伝馬の家に幸右衛門と慶次郎の兄弟がいました。雪の降る二月のある昼下り、兄の幸右衛門は、降る雪を眺めながら、スミイカ夜釣りに行くことを思いたちました。

「どうだ、二人で伝馬っ子で夜釣りに行ってみないか」「おう、スミイカならちょっと出りゃいいから行こう」と、二人はすぐに道具を抱えて外へ出ました。

舟を押し出し、いつもの漁場に着くと釣り始めました。やがて、慶次郎の道具に大きなスミイカが乗ってきました。続いて幸右衛門にも。しかし、あとはさっぱりです。そのうち、真っ暗な闇の中に、白い雪が舞い降りてきました。

そんな静けさの中で、「兄ちゃん、ありゃ、何だ」と、慶次郎が叫びました。闇の中にボウッと明りが見え、黒い大きなものが盛り上がって、ぬっとこちらに近づいてきます。

慶次郎が恐怖に震えた声で、「海坊主だ」と叫びました。

二人は道具を放り出し、陸へ向かって櫓が折れるほど漕ぎ出しました。浜へ着くや、土手を一気に駆け上がって家へ飛び込みました。

息をつめていると、「トン・トン」と大戸をたたく音がします。また、更に激しくたたきます。「家まで海坊主がつけて来た」もう生きた心地がしません。

すると表で「今晩は。ちょっとお尋ねしたいことがあります。浦賀へ行く方角を教えてください」と、声がします。

雪の中に、黒いマントを羽織った数人の外国人と、一人の日本人が立っていました。「私は通辞です。我々はアメリカの船でアザラシを取りに来て、今夜浦賀港へ帰るつもりでした。あかりが見えたので、教えてもらおうと近づいたら、逃げてしまったのです。」

「よくここがわかったなぁ」

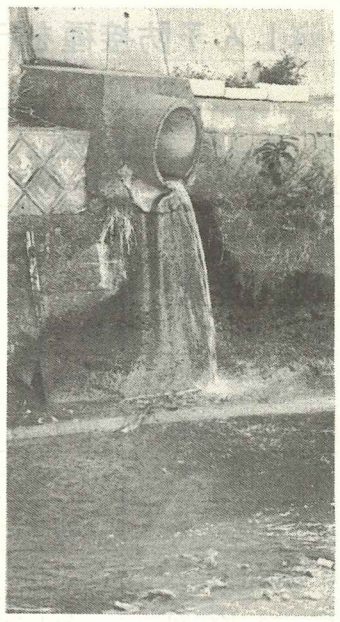
「雪の上の足跡をつけてきました。」それを聞いたとたん、ほっとして、兄と弟は、体の中から力が抜けてしまいました。

今回をもちまして、昔ばなしの掲載は終了します。これらの話は、町教育委員会で「二宮の昔ばなし」として、おゆずりしています。費用は五百円です。

県は計画してるか

下水道事業の手法には、建設省が所管する流域下水道、公共下水道及び特定環境保全公共下水道があり、またその他には、建設省所管外の下水道類似事業に地域し尿処理施設整水管の埋設問題、汚水の終末処理場用地の確保問題、周辺住民の感情問題等を考えると、簡単には受け入れできないとのことです。

県下には、このような状況で下水道末整備の市町村が、二宮町をはじ



葛川にはこんなところが数か所も

進するには、まず上位計画である金目川等流総計画と整合性をとりながら、町の下水道計画を作成し、都市計画法や下水道法に基づく計画決定、事業認可等の手続きをしなければなりません。それでないと国や県の補助金や起債を受けることができなくなります。

みなさんの理解と協力で

公共下水道事業を実施するには、以前にも述べましたが、莫大な費用、長期にわたる事業、処理場用地の確保、各家庭に対する加入負担など、多くの課題が上げられます。

みなさんのご理解とご協力がなによりも必要です。

家庭から流れ出る排水が、川や海を汚しています。

洗たく用洗剤には、合成洗剤と粉石けんがありますが、水の汚れを抑えるためには、分解性の高い粉石けんが適しています。しかも、使い方は簡単ですし、合成洗剤と比べても洗浄力は変わりません。

自然環境を守るためにも、ぜひ粉石けんを使ってください。

見分け方

洗剤には、品質表示がありますので、購入する時は、必ず表示（品名）を確認してください。

（合成洗剤の場合）
品名――洗濯用合成洗剤

（粉石けんの場合）
品名――洗濯用石けん

上手な使い方

最近の粉石けんは、よく改良されていますので、特に使い方がめんどうということはありません。

①使用量は多過ぎないように
②よく溶かして使いましょう
③すすぎを充分にしましょう
④すぐに干しましょう。

①～④の利用方法は、特にむずかしいことでもありません。私たちの大切な自然環境である川や海を、私たちのほんのちょっとした心づかいできれいにしましょう。

火災予防コンクール審査結果

町消防署が実施した「防火ポスター」及び「火災予防写真」コンクールの入賞者が決まりました。

防火ポスターコンクールは、町内の小・中学生の作品三一七四点の中から、写真コンクールは、一般応募作品三六点の中から、それぞれ次の方々が選ばれました。（敬称略）

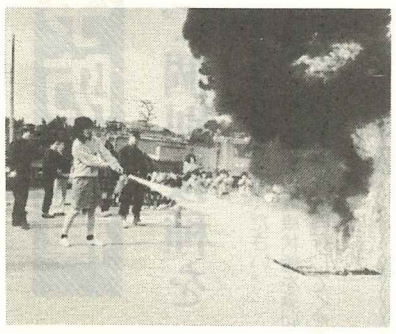
防火ポスターコンクール

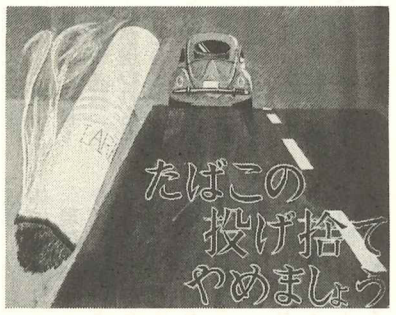
○小学生の部、最優秀賞・秋山真貴子（二宮小四年）、優秀賞・小宮麻名実（山西小四年）・小島万里子（同六年）、優良賞・小島未央（二宮小五年）・岩倉伯文（同六年）・渥美公英（同六年）・青木謙司（同六年）

○中学校の部　最優秀賞・森主亘（二宮西中三年）、優秀賞・高田中成（二宮西中三年）・秋山ユミ（同一年）、優良賞・阿部慎也（二宮中三年）・高橋麻子（二宮西中二年）・宮入淳一（同二年）・下川原由美（同二年）

火災予防写真コンクール

推せん・内海茂之（中町）、特選・野川耕吉（梅沢）・第一分団、準特選・岩崎達弥（二宮高）・森秋素女（同）・第四分団、入選・内山俊次郎（中町）・神保吉三（元町南）・森川利幸（梅沢）・井上正（茶屋）





（上）内海茂之さんの作品「火勢に怯まず火元へ」（写真）
（下）森主亘さんの作品「たばこの投げ捨てはやめよう」（ポスター）
（右）秋山真貴子さんの作品「火を出すな一人一人が消防士」（ポスター）

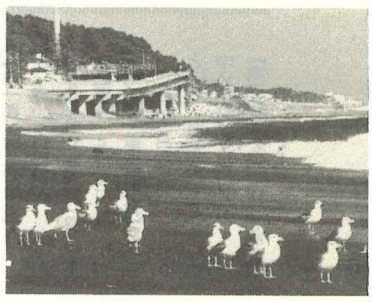
地域の話題

山西海岸

冬の風物詩カモメ。毎年冬になると、山西海岸に数百羽の群をなして訪れ、砂浜をヨチヨチ歩いたり、海面スレスレに飛び、寒中浜辺で働く人々の心をなごませています。

カモメは、冬になると日本中の海岸や港などで見られ、昔から童謡や歌謡曲などにも唄われて、身近な鳥として親しまれています。

夏は北方（シベリヤやカナダ）地方に生息する渡り鳥。カモメ科の鳥はウミネコやミヤコドリなど八〇種ほど。行動は集団で活動的、主に魚を食べるが、海岸や港の動物の死骸なども食べ、また他の鳥の巣を襲うこともあるとか。



思わず「カモメの水兵さん」を口づさ

15㎝を記録　二年ぶりの大雪

雪合戦や雪だるまで大はしゃぎ

春をつげる雪――。

二月十八日昼頃から降り始めた雪は夜半まで。二宮では二年ぶりの大雪となり、翌朝はまばゆいばかりの銀世界。

子ども達は手に手に雪を持ち、あっちこっちではしゃぐ姿が。なれぬ手つきで雪かきする人。こわごわ歩く通勤・通学の人など……。

雪のためにスリップ事故を起こした人。転んでケガした人。シイタケのほだ場やビニールハウスを壊し、やっとほころび始めた梅の花も、小休止する春の雪でした。

ちなみに、消防署の調べでは雪積15㎝、この大雪、発達した低気圧が本州海上を東進するときにもたらす雪で、春近い気象現象。

わが家の物価

消費生活モニター調査結果
（2月分）
（　）は、1月平均

●じゃがいも 1kgだんしゃく	190円 −39円 (229円)	
●まあじ 100g・15～20㎝焼魚用	166円 −72円 (238円)	
●サラダ油 700gパック入り	353円 ＋10円 (343円)	
●鶏卵 M1パック10個入り	231円 −21円 (252円)	
●灯油 18ℓ配達料込み	1,233円 −15円 (1,233円)	
●豚肉 肩ロース 100g	165円 ＋3円 (162円)	

園芸

3月の家庭園芸

野菜

管理　ソラマメは月末になると勢いをつけ、一株からたくさんの側枝を出しますが、丈夫な枝だけを残して、弱い枝は取り除きます。一株五～六本立てれば結構です。弱い枝を取り除くときは、必らずハサミを使ってください。

アブラムシは四月になると無性繁殖に入り、急激な増加をみます。この時期に徹底して防除しましょう。

エンドウは、つるの伸びがよくなってきていますので、支柱を行う必要があります。

支柱は、大きな木の枝などが簡単ですが、ビニールなどで編んだネットなどでも結構です。畦の両側に支柱を立て、それにネットを張りますと、ネットにつるがからみます。

イチゴは、この冬の寒さと乾燥で、下葉が相当枯れているでしょう。そのままにしておくと病原菌の巣になりますので、下旬になったら取り除いてください。その後、一株当たり小さじ二分の一杯程度の化成肥料を施し、土とよく混ぜておきます。

また、この時期にDDVP剤などで、アブラムシの防除を行います。その後、ポリエチレンフィルムでマルチ（土を覆う）を行います。マルチをすることで、果実は汚れませんので必ず実行してください。

花き

宿根草の植えかえ　キク、宿根デージー、ミヤコワスレなどの宿根草で、株が大きくなり混み合っているものは、株分けをし植え広げてやります。

花だん作り　いよいよ春。十分に土作りをした上で、パンジー、デージー、シバザクラ、クリサンセマムなどを中下旬に植えます。15×20センチに一株くらいとします。花色をある程度まとめた方がアピールできます。また、肥料はよく根づいてからやります。

ランの手入れ　冬を越してきたシンビジウム、デンドロビウムは、三～四月に咲くものも多いはずです。晴天日には、屋外の光にもあて、水もたっぷり与えます。

シンビジウムは、花茎が曲らないよう早目に支柱をします。

追肥・薬剤散布、気温の上昇とともに、植物も病害虫も活発な動きを始めます。追肥、薬剤散布を早目に行います。

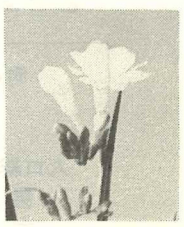
果樹

品種更新　三月から四月にかけ接ぎ木の適期となります。二月にせん定した枝を利用するのが良いのですが、三月上旬に取っても間に合います。取ってビニール袋等で乾燥防止をし低温で保存しておきます。

種類によって接ぎ木の時期が異なりますが、キウイフルーツ、ウメ、モモ等は三月上旬から中旬、ナシ、リンゴ、カキ等は三月下旬から四月にかけて、ミカン類は四月に入ってから行います。

接ぎ方はいろいろありますが、苗木に接ぐ場合は早目に、品種を更新するための高接ぎは、やや遅くした方が、つきがよくなります。

その他、ブドウ、キウイフルーツの誘引は早目におこない、下旬にナシのアブラムシを防除しておきます。また、ブドウのトラカミキリ防除も下旬が適期となります。（県園芸試験場）



フリージア

歳時記

桃の花

桃の花といえば、まず連想するのが三月三日の雛（ひな）祭り。この日は桃の節句ともいい桃の花を飾り、白酒で祝います。

それで、桃の花は三月に咲くと思っている人がいるのではないでしょうか。ところが、桃の花が開くのは四月で、日本のほとんどの土地で桜と前後して咲きます。むかし旧暦で雛祭りをやっていたころは、ちょうど桃の咲く時期だったのですが、今では、温室などで特別に早く咲かせたものを飾るわけです。

桃の花の生産が多いのは、埼玉、群馬、福島、桃の実の生産が多いのは、山梨、福島、長野などです。埼玉県の場合は、桃の枝を切って、四日ほど水につけ、その後五～十日くらい保温してつぼみを大きくしてから出荷するそうです。

日本では、『花』といえば桜が代表的ですが、中国では、『花』というと、桃かぼたんを指すそうです。中国で美しい装いを〝桃李（とうり）の装い〟といったり、平和な別天地を〝桃源郷〟といったりするのもこうしたことからです。

日本でも、岡山県では桃の花を県の花にしていますし、桃の花の中を走る山梨県の桃源郷マラソンは全国的に有名です。また、各地で桃の花見が話題になるなど、桃の花の人気は上昇中のようです。

ところで、三月三日は『耳の日』でもあります。この日が耳の日と決められたのは、三三がみみと読めること、また洋数字の3が耳の形に似ていること、そして、この日が聾唖（ろうあ）研究に尽くしたグラハム・ベルの誕生日でもあるためです。

はしかの予防接種

町内の医院で個別接種を

麻しん（はしか）の予防接種はお済みですか。

麻しんの予防接種は、日本脳炎や三種混合予防接種などの集団接種とことなり、町と契約している医院が「個別接種」として行っていますので、随時受けてください。

対象児……生後12か月から72か月未満の幼児に一回接種（この期間は無料）

申込み……混雑を防ぐため、事前に医院へ申し込みください。

もちもの……母子健康手帳、保険証、印鑑、問診票（麻しん予防接種用の問診票が役場や医院にあります）

注意事項

①けいれん性体質の幼児は受けられません。

②接種を受ける前三か月以内に、ガンマーグロブリンの投与を受けた幼児は延期してください。

③BCG（結核予防）、小児マヒ予防生ワクチンを受けてから一か月以上たっていない幼児と、その他の予防接種を受けてから一週間以上たっていない幼児は受けられません。

④接種前日には、入浴をして、清潔な肌着を着用させてください。

⑤接種には、幼児の健康状態を熟知している保護者が必ず同行してください。

⑥接種後二十四時間は、入浴や激しい運動をさけてください。

⑦接種後五日～十四日間に、一日～三日の間、だるさ、不機嫌、発熱（三十八度前後）、発しん等が現われる場合もありますので、幼児の健康状態を充分に観察し、必要に応じて医師に連絡し、相談をしてください。

⑧七、八月の暑い時期は、接種をさけてください。

⑨麻しん予防接種後一か月間は、他の予防接種を受けなけでください。

麻しん予防接種を行う医院

（五十音順）

医院名	住所	電話
浅野クリニック	百合が丘3-5-2	72－0720
尾上クリニック	二宮795	71－1612
笠間医院	二宮185	71－0103
加藤医院	百合が丘2-4-1	71－8443
北川医院	山西369	71－0007
佐藤内科医院	中里723	72－2300
志村医院	百合が丘2-4-2	71－8020
住田医院	二宮122-8	71－0179
飛田外科医院	二宮167	71－0572
二宮診療所	二宮1,305	71－0201
横山医院	二宮1,048	72－2580

国民年金の届け出

会社員等の妻は全員加入へ

第三号被保険者（会社員の妻等）へのお願い

四月から国民年金制度が変わることはご存知と思います。

新しい国民年金制度では、会社員（公務員も含む）の妻で、二十歳以上六十歳未満の方は、届け出をすることにより、自分で保険料を納めることとなり、第三号被保険者として、将来年金が受けられるようになりました。

会社員（公務員も含む）の妻で、現在国民年金に未加入の方、また過去に加入したことのある方も、ぜひ届け出をしてください。

また、保険料は、ご主人が個別に妻の保険料を支払うのではなく、厚生年金や共済組合の加入者全員の保険料を財源として、その中から扶養家族である妻の保険料を負担します。

このため、ご主人の給与から引かれる保険料の額は、今までと変わりません。

届け出の方法

もちもの　健康保険証、夫の厚生年金手帳（公務員の妻は共済組合員証）印鑑、過去に加入したことがある人は年金手帳）

受付期日　3月20日から

受付場所　住民課保険年金係

なお、現在国民年金に任意加入している方には、「国民年金任意加入被保険者現況届書」が、送付されています。未提出の方は、必要事項を記入し、至急提出してください。

保険料がアップ

国民年金制度の第一号被保険者（農業や商業、自営業、自由業）の保険料が、物価スライドにより、一か月六七四〇円が七一〇〇円になります。

保険料の支払いは、四月中に一年分をまとめて納める、割引前納制度をご利用ください。

学校施設利用の団体登録

町では、体育・文化関係団体の活動の場として、小中学校のグランドや体育館などの施設を、開放しています。これらの施設を利用したい団体は、登録しておくことが必要です。

現在、昭和六十一年度分の登録を受け付けていますので、なるべく早く申請してください。

受付期間　三月二十九日（土）まで

提出書類　①学校施設使用登録申請書（教育委員会にあります）　②団体の会員名簿　③団体の規約（活動の趣旨、会費など明示したもの）　④予算書　⑤年間活動計画書

その他　六十年度に登録してある団体も新しく申請してください。

申請先・問合せ　教育委員会社会教育係（内線三三五）へ

戦没者特別弔慰金の支給

現在、戦没者等の遺族の方がたに対して、特別弔慰金の支給手続きが行われています。

対象となる方は、親族の中で戦没者があり、現在遺族年金や公務扶助等を受給していない方です。

また、請求先着順位は、戦没者の配偶者、子供、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹及びこれらの方以外の三親等内の親族の順位で、先順位者に支給される事になっています。

該当される方で、まだ請求手続きをしていない方は、お早目にお出かけください。

詳しくは、福祉課社会福祉係（内線二四五）まで

優良運転手は申し出て

大磯地区交通安全協会では、第18回定期総会において優良運転手の表彰を行います。次に該当される方は申し出てください。

対象　①十年以上（今年三月三十一日現在）の運転歴で、無事故・無違反の方　②大磯地区交通安全協会に加入している方　③以前にこの表彰を受けたことがない方

申込み方法　運転免許証、印かん、六〇〇円（無事故、無違反証明交付手数料）を添えて、本人又は代理人が直接申し込んでください。

申込み期限　三月三十一日（月）まで

申込み・問合せ　大磯地区交通安全協会☎73－一三五〇へ

おしらせ

寄付

ありがとうございます。

ガラスのうさぎ像を保存する会へ

金七千円　国鉄・二宮駅

社会福祉事業へ

十万円　川口義彦さん（山口）

お年寄りの介護者教室

町では、ねたきり老人や痴呆症のお年寄りをかかえ、介護している家族の方等を対象に、ビデオ等による介護者教室を開催します。

ぜひ、参加してください。

とき　3月27日（木）13時30分～

ところ　社会福祉センター

申込み・問合せ　3月25日（火）までに福祉課社会福祉係（内線二四五）へ

町消費生活モニターの募集

応募資格　町在住の20歳以上の主婦で、年4回程度の会議に出席できる方。（昭和59・60年度に国、県、町の消費生活モニター経験者は除く）

募集人員　10名

仕事　日常の消費生活問題についてのアンケート調査の回答、毎月の物価調査、消費生活に関する意見や要望等の提出

任期　5月1日～3月31日

謝礼　年額一万三千円

申込み・問合せ　4月10日（木）までに、経済課商工観光係（内線二五六）へ

第25回県身体障害者スポーツ大会

【第一部・陸上競技会】

とき　5月18日

ところ　県立体育センター（藤沢）

申込期限　4月2日

【第二部・卓球競技会】

とき　6月22日

ところ　県立体育センター（藤沢）

申込期限　5月14日

【第三部・水泳、洋弓、盲人卓球競技会】

とき　7月27日

ところ　県総合リハビリテーションセンター（厚木）

申込期限　6月18日

参加資格　いずれも、県内に住み身体障害者手帳を持っている16歳以上の方（内部障害者を除く）

申込み・問合せ　福祉課社会福祉係（内線二四五）へ

身元引受人に法人も応募を

中国残留日本人孤児の身元引受人について、従来は個人を対象としていました。しかし、法人についても身元引受人となっていただけることになりました。

厚生省では、肉親捜しで身元がわからないまま、日本に永住することになった人のため、身元引受人となっていただける法人を募集しています。

孤児たちが、一日も早く自立して生活できるよう、身元引受人としてご応募ください。

なお、身元引受期間は、三年以内で、この期間中、月額一万二千円の身元引受人手当が支給されます。

詳しくは、県福祉部援護課援護班☎〇四五～201～一一一（内線五五五六）まで

通信制高校生徒募集

勤務で忙しい方、家庭のある方――あなたも楽しく勉強できる高校へ入学しませんか。

入学試験は、書類選考と面接のみで、毎年受験者のほぼ全員が合格しています。

月二回のスクーリング（日曜日）にでて、学習報告書を提出し、年二回の試験に合格すれば、四年で全日制と同じ資格が得られます。

募集人員　普通科二七〇名

募集期間　3月22日（土）～4月4日（金）

受付時間　9時～17時（土曜日は正午まで）

面接日　4月6日（日）

受講料　一単位一五〇円（初年度納入金は年間八千円程度です。）なお、教科書は無償です。

その他　年齢・性別は問いません

問合せ　県立湘南高等学校通信制課程☎〇四六六～22～八四五一、県立厚木南高等学校通信制課程☎〇四六二～28～五三四六まで

乳幼児歯科教室

とき　3月28日（金）13時30分～

ところ　平塚保健所講堂

対象　三月中に生後8か月から満1歳になる乳幼児のお母さん

その他　母子健康手帳と筆記用具を持参してください

問合せ　平塚保健所　☎32－〇一三〇へ

乳幼児歯科相談

とき　4月7日、14日、21日、いずれも9時～10時30分

ところ　平塚保健所

対象　二歳六か月まで

もちもの　母子健康手帳と筆記用具

その他　予約制です。また、できるだけ先に「乳幼児歯科教室」を受けてください。

電話局からお願い

毎年、三月から五月までは引越シーズンです。

この間、電話の移転工事が急激に増加し、ご希望の日までに工事ができないことも予測されます。

引越その他電話の工事が必要になったときは、なるべく早目に電話局へ申し出てください。

申込み・問合せ　NTT二宮電報電話局　☎局番なしの一一六へ

輸入食品を考える会の開催

私達の豊かな食生活をささえる輸入食品、穀物、肉、魚介、果実類など、輸入されている各種食品について、その防疫体制、添加物などの安全性や表示などの諸問題を考えてみましょう。

とき　3月20日（木）13時～15時30分

ところ　平塚市教育会館（平塚市浅間町12　☎34－一一六六

テーマ　輸入食品を考える（安全性や表示などをめぐって）

主催　県湘南地区行政センター

申込み　平塚消費生活センター　☎22－四〇九四へ

編集室

◎この「広報にのみや」は、3月8日企画課を発送しました。

◎「広報にのみや」へのご意見は企画課までお寄せください。

今月の納期

国民年金保険料（第6期分）3月25日まで

国民健康保険税（第6期分）3月31日まで

納税は幸せづくり街づくり

町の人口（人口統計より）

	2月1日現在	前月との比較
人口総数	28,957人	－31人
男	14,267人	－16人
女	14,690人	－15人
世帯数	8,428世帯	－8世帯